令和７年度防災情報ネットワーク事業
災害応急用ポンプ購入（水中モータポンプ）

仕 様 書

九州農政局土地改良技術事務所

第１章　総　則

本件は、九州農政局土地改良技術事務所における災害応急用の水中ポンプ（水中モータポンプ）の納品を行うものであり、納入内容に当たっては、この仕様書によるものとする。

第２章　一般仕様

１．水中モータポンプ

購入する水中モータポンプの仕様及び数量は次のとおりである。

なお、既存設備（排水ポンプユニット：200LSM-KF）と互換性があるものとする。

数　　量	：	２台
形　　式	：	水中モータ駆動ポンプ
口　　径	：	φ200mm
吐 出 量	：	5.0 ㎥/min/台以上 （標準ストレーナ使用時、全揚程 10ｍにおいて）
全 揚 程	：	10ｍ以上
電 動 機	：	①形式：乾式水中形同期発電機 ②出力：12kw 程度 ③電圧：400V 程度 ④周波数：60Hz ⑤軸封装置：ダブルメカニカルシール ⑥ケーブル：ポンプ１台当たり 40m以上（防水コネクタ付）
質　　量	：	39 kg/台以下（ポンプ乾燥重量とし、フロート、ケーブル、ストレーナは含まない）
主要部材質	：	①ケーシング：アルミニウム鋳造合金又は同等品相当 ②羽根車：ステンレス鋳鋼又は同等品相当 ③主軸：ステンレス鋼又は同等品相当 ④モータフレーム：アルミニウム鋳造合金又は同等品相当
構 造 等	：	①ポンプ吐出口は、ホースと接続することが可能なクランプ式継手が設けられる脱着可能な形状とし、ポンプはホースを介して、２台の直列接続運転が可能な構造とする。 ②ポンプは作業性等を考慮した構造とする。

２．配管材

①軽量排水サポーター（緊急排水ホース用）

数　　量	：	６個
規　　格	：	φ200mm 用（内側用）
材　　質	：	CFRP（炭素繊維強化プラスチック）製

第３章　塗　装

水中モータポンプの塗装仕様は、メーカー標準によるものとする。

第４章　納入物品の検査

納入物品の検査については、試験成績書による確認、外形寸法及び外観検査を実施するものとする。

なお、検査項目は下表のとおりとする。

検査項目	仕様・規格	検査内容
外観検査	水中モータポンプ 配管材	塗装にむら、膨れ、亀裂等がないこと
数量検査	水中モータポンプ 配管材	第２章に示す数量を満足すること
性能検査	水中モータポンプ	提出図書（社内検査成績書）が第２章に示す一般仕様を満足すること
試運転検査	水中モータポンプ	無負荷状態の運転で、異常な騒音及び振動がないこと

※　試運転検査においては、九州農政局土地改良技術事務所所有の発動発電機を使用可能である。

第５章　納入場所

納入場所は、九州農政局土地改良技術事務所敷地内（熊本県熊本市東区東町４丁目５－７）とする。

なお、荷卸しに当たっては、九州農政局土地改良技術事務所保有のフォークリフトが利用可能である。

第６章　提出図書等

提出図書は、施設機械工事等共通仕様書を参考に作成するものとし、担当職員が指定する日までに 次に示す部数を担当職員に提出するものとする。

なお、完成図書の内容及び編集等については担当職員と打合せのうえ作成するものとし、Ａ４の装丁（簡易ファイル）と電子媒体（CD-R 等）１部を合わせて提出するものとする。

提出図書	部数	提出時期	備　考
承諾図書	１部	契約後製作前	
試験成績書	１部	機器納入前	
完成図書	１部	機器納入時	取扱説明書を含む

第７章　留意事項

納入時に操作方法等の説明を九州農政局土地改良技術事務所の職員に行うものとする。